

回復体位



回復体位とは、意識はないが呼吸がある人に対して行います。仰向け状態にしておくと舌根沈下やおう吐物が原因で気道を塞ぎ窒息する恐れがありますので、回復体位にすることにより傷病者の気道確保ができ、誤飲などを防ぐことができます。

※ 写真のように傷病者を横向きにして、下あごを前に出し気道確保します。そして、両肘を曲げ上側の膝を「くの字」に曲げて、傷病者が後ろに倒れないようにします。